

# 令和7年度 学校教育目標等

## 1 学校教育目標

生徒の生きる力の育成を目指す。

- (1) 幅広い知識と教養を身に付けるため、主体的に学習に取り組む態度を養う。
- (2) 自立した人間として他者と共によりよく生きるため、豊かな心を養う。
- (3) 生涯を通じて活力ある生活を送るため、健やかな身体を養う。

## 2 スクール・ミッション

- (1) 社会人として基本的な資質を身に付け、地域の課題に対して主体的に考え、取り組むなど、自ら課題解決していく生徒の育成
- (2) 集団生活や特別活動を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成

## 3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針

教育活動全体を通して、生徒の「自己肯定力・発信力・自己教育力・課題発見力・共生力」の育成を図る。

○教育課程の編成及び実施に関する方針

教育活動全般を通して次の方策により不断の改善・充実を図る。  
 ・教育活動全般を通して、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、基本的生活習慣と社会性を身に付けた生徒を育成する。  
 ・地域の特色を生かし、自己の在り方、生き方を考え、自ら課題を発見し、解決できるようキャリア教育との関連を図りながら教育活動を推進する。

○入学者の受入れに関する方針

本校のスクールミッションを理解し、次のいずれかに該当する生徒  
 1 将来の自立を目指し、そのために必要な学力や自己学習能力を定着させるため、主体的に学習に取り組む意志のある生徒  
 2 探究活動、社会貢献活動等の特別活動、課外活動に主体的に取り組もうとする意志の強い生徒

## 4 指導上の重点事項

重点 目 標	生徒の社会的自己実現を支えるため 1 学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付けることができるよう「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。 2 生徒の自己指導能力が身に付くよう多様な教育活動を通して、一人一人の発達を踏まえた生徒指導の充実を図る。 3 生涯にわたって自律的に学び続けることができるよう学校教育全体でキャリア教育を推進する。 4 生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が身に付くよう学校教育全体で体育・健康に関する指導の充実を図る。
学 習 指 導	1 義務教育段階の学習内容の確実な定着を図るための指導を適宜取り入れるとともに、「わかる授業」に向けた指導方法及び学習課題の工夫・改善をととして、生徒の学習意欲の向上を図る。 2 適切な観点別学習状況の評価を通して、生徒の学習意欲の向上を図る。 3 ICT機器等を活用するなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、生徒の学習意欲の向上を図る。 4 総合的な探究の時間（アコロコタン）を核とした多様な教育活動における探究的な学びを推進し、学習意欲の向上を図る。 5 学校外の学修での単位取得に向けた働きかけや指導を通じて、生徒の自己調整学習能力を身につけさせ、学習意欲の向上を図る。
生 徒 指 導	1 「生活心得」の適切な運用・見直しを通して、集団や社会の一員としての資質や能力を身に付けさせるとともに、主体的に社会的規範を遵守しようとする意識の醸成を図る。 2 SCや外部専門機関と連携し、日常的、かつ、アセスメント（生徒理解）に基づく教育相談を通して、個人の資質や能力の伸張を援助する。 3 いじめや不登校の組織的な対応の充実を通して、生徒一人一人の安心感を持てる状態（心理的安全性）をつくり出すとともに、学校の教育活動全体で「いじめを許さない」意識の醸成を図る。 4 生徒・保護者に向けて、適切な情報発信を行うとともに、情報の記録、整理に努める。
進 路 指 導	1 生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう、3年間を見通した組織的・計画的なキャリア教育を実施する。 2 学校外の学修での単位取得に向けた働きかけや指導を通して、生徒の自己調整学習能力を身につけさせ、1年以内の離職率0%の実現を目指す。 3 生徒・保護者に向けて、わかりやすい情報発信を行うとともに、情報の整理に努める。
安 全 指 導	1 保健体育科における基礎的な身体能力の育成を図るとともに、健康情報や性に関する情報等を正しく選択して適切に行動できるよう、学校の教育活動全体で指導の改善・充実を図る。 2 生徒を取り巻く安全に関する環境の変化に対応し、安全に関する情報を正しく判断し、安全のための行動に結び付けられるよう、学校の教育活動全体で指導の改善・充実を図る。